

# 中学 社会科班

～生徒の興味・関心を高め、展開に効果的につながる導入の工夫～

「本時のねらいにつながる導入の工夫と生徒主体の授業展開」

伊勢崎市立宮郷中学校 佐藤裕之

自らの授業を振り返っての反省と授業研究会で先生方からアドバイスいただいた事を参考に、単に生徒の興味・関心を高めるだけの独立した導入ではなく、本時のねらいにつながっていく導入を工夫し、展開の一部として位置づけた。また、発問を精選し、生徒が思ったことを自由に発言できる雰囲気づくりに努めた。ひとつの発言を生徒全体につなぎ、生徒とのやりとりを重視した授業づくりを意識し、実践した。



「社会的思考力を高める中学校社会科指導の工夫」

～発問の工夫を通して～

吉岡町立吉岡中学校 矢野 愛

授業の導入部は、生徒の興味・関心を高めるような工夫を取り入れながら、課題をつかませることが大切であるとわかった。生徒の実態を正確に把握した授業構成になるよう心がけ、反応を予測した発問を投げかけながら生徒の思考が課題へと近づいていけるように工夫を重ねた。



「経済とのかかわりから合理的な意志決定能力を高める指導の工夫」

～体験型学習と視聴覚教材を導入に取り入れて～

富岡市立富岡中学校 井上高広

東京証券取引所職員によるビデオメッセージを導入に取り入れた。生徒が考えた株価の変動理由を職員に評価してもらうことで、学習課題への関心が高まった。導入で学習課題に関連する効果的な資料を用い、学習意欲の高まりと展開での個性的で自立的な社会的判断力を評価する場を設定できた。



「授業の中で考える時間を確保し、社会的思考力や判断力を育てる」

～課題ワークシートの工夫を通して～

高崎市立高南中学校 田中宏巳

導入で視聴覚教材などを効果的に活用して生徒の興味・関心を高め、それらを生かした授業展開を構成し、課題ワークシートの工夫により授業の中で考える時間を確保し、社会的思考力や判断力を育てる授業実践に努めた。



「生徒の実態に即した分かりやすい授業の工夫」

～視聴覚教材の活用と学び合いを取り入れて～

太田市立城東中学校 茂木真博

身近な室町文化について、生徒自身がデジカメや携帯で取材しメールで報告したものを授業で取り上げた。生徒は課題をより身近に感じ意欲的に取り組めた。視聴覚教材の活用やグループでの学び合いなど、楽しく分かりやすい授業の実践を心がけてきた。



担当 高校教育研究グループ 指導主事 中西信之  
いじめ対策グループ 指導主事 松本訓実

